

平成27年8月20日

山口県教育委員会会議案

山口県教育委員会

議案

番号	件名	主管課
1	山口県教育委員会表彰規則による表彰について（報告承認）	教育政策課

議案第1号

山口県教育委員会表彰規則による表彰について（報告承認）

山口県教育委員会表彰規則（昭和61年山口県教育委員会規則第6号）第2条の規定に基づき、平成27年度教育功労者を次のとおり決定したので報告し、承認を求めます。

平成27年(2015年)8月20日

山口県教育委員会

教育長 浅原 司

永年精勤の部（表彰規則第2条第6号）

所属名	職名	氏名	勤務年数	備考
周防大島町立安下庄 小学校	教諭	松林 由美	32年	平成27年7月22日 早期退職
岩国市立美川小学校	教諭	田中 信次	33年	平成27年7月31日 早期退職

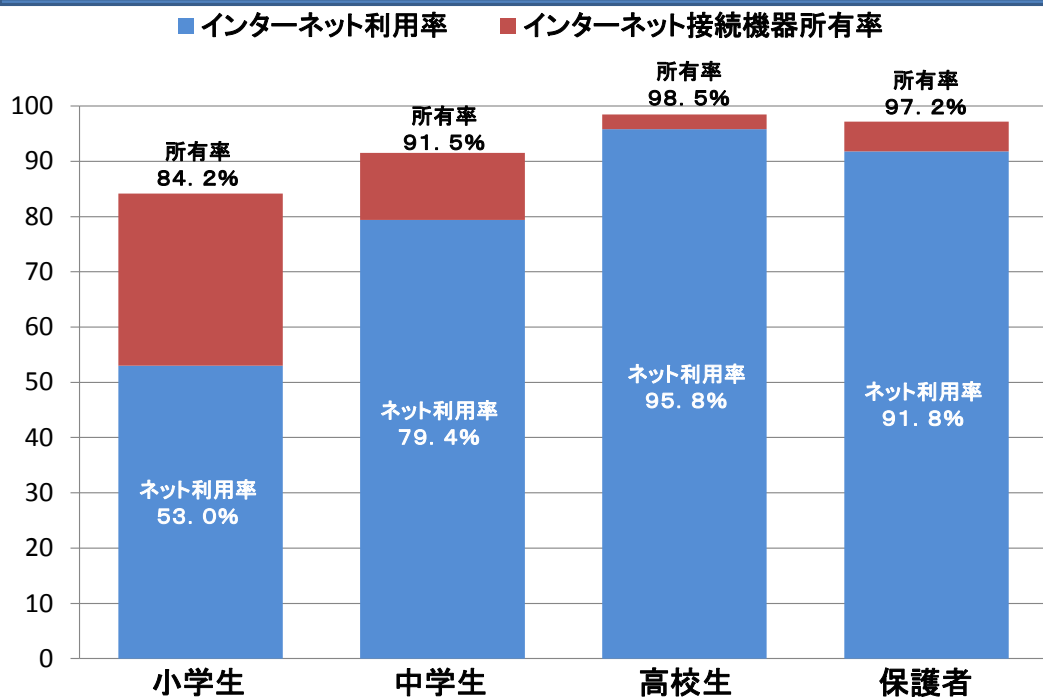
意見交換

番号	件名	主管課
1	児童生徒のインターネットの適切な利用について	学校安全・体育課

児童生徒のインターネットの 適切な利用について

山口県教育庁学校安全・体育課

インターネット利用率と接続機器所有率 全国

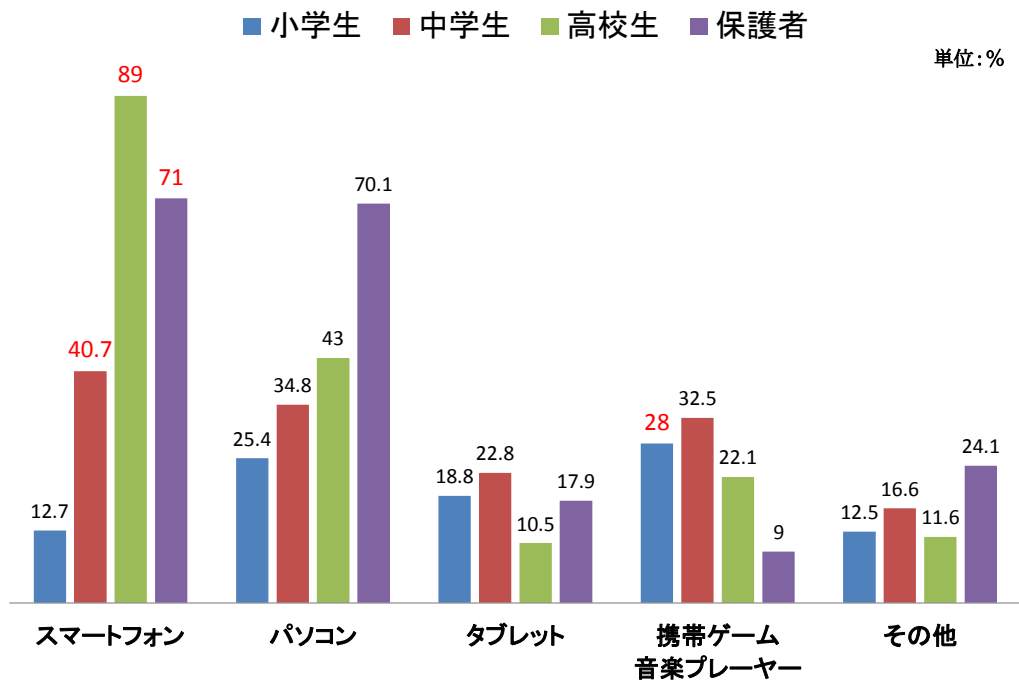


平成26年度青少年のインターネット利用環境実態調査結果より（内閣府）

インターネット利用率と接続機器所有率

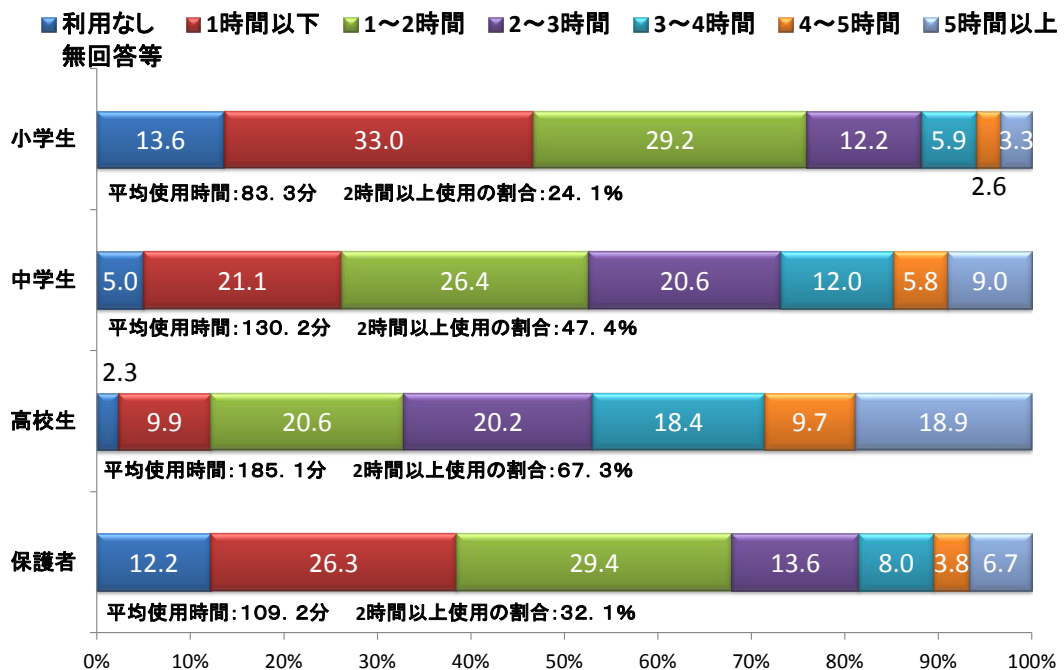
インターネットを利用する機器 全国

平成26年度青少年のインターネット利用環境実態調査結果より（内閣府）



インターネットを利用する機器 全国調査

インターネット利用時間(平日) 全国

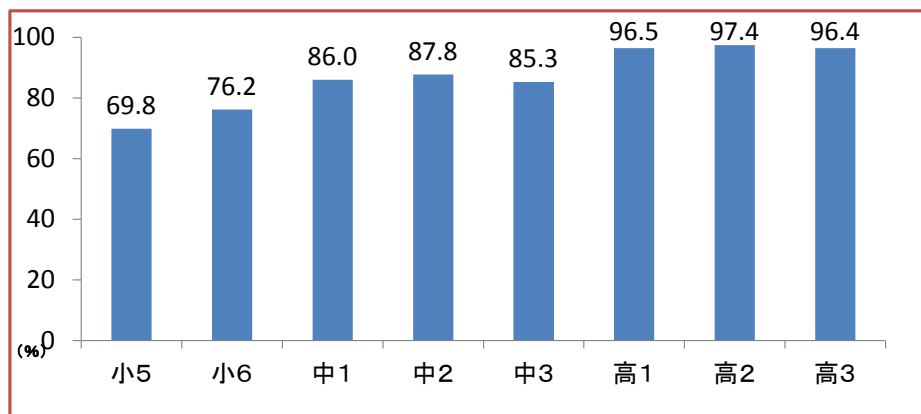


平成26年度青少年のインターネット利用環境実態調査結果より（内閣府）

インターネットの利用時間 全国調査

児童生徒のインターネット利用実態調査 山口県

自分専用の携帯電話、スマートフォン、通信機能付き端末（ゲーム機、音楽プレーヤー、タブレットなど）の所有率（児童生徒回答）



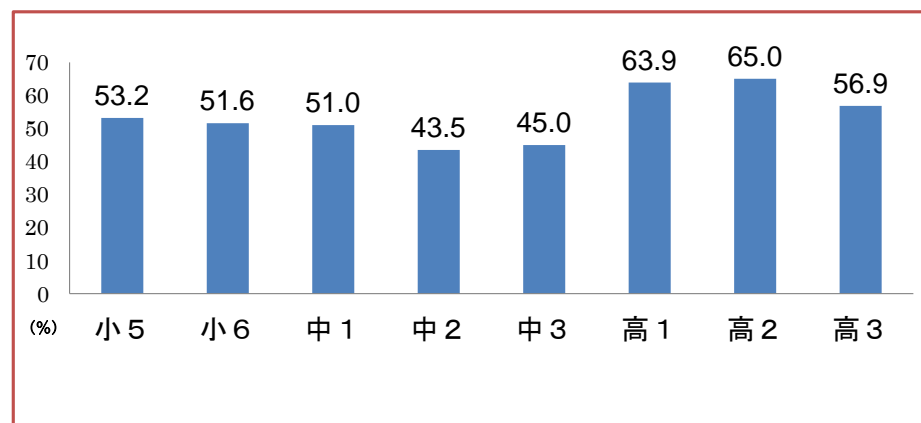
小学5年生の約7割が自分専用の携帯電話や通信機能付き端末等を所有しており、学年が上がるにしたがって、所有率も増加している。

(平成26年5月実施 県内小5～高3 抽出調査)

インターネット接続機器の所有率 山口県調査

児童生徒のインターネット利用実態調査 山口県

携帯電話・スマートフォンへのフィルタリング機能の利用率（保護者回答）



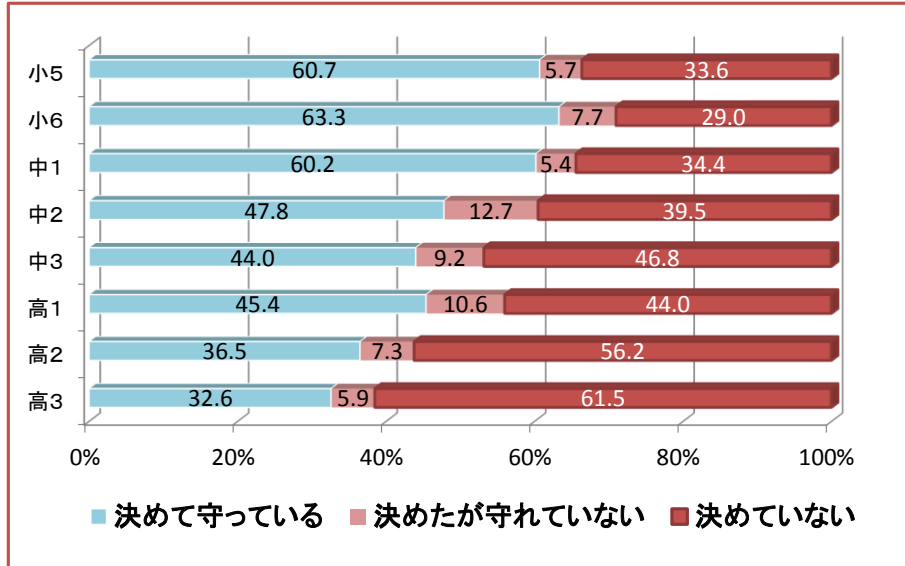
フィルタリング等の利用率の全国平均は、小学生62.2%、中学生61.1%、高校生49.3%であり、小学生、中学生で全国平均を下回っているものの、高校生では全国平均を上回っている。

(平成26年5月実施 県内小5～高3 抽出調査)

フィルタリング機能の利用率 山口県調査

児童生徒のインターネット利用実態調査 山口県

携帯電話、スマートフォン、通信機能付き端末の利用に係る家庭のルール
 の状況 (児童生徒回答)

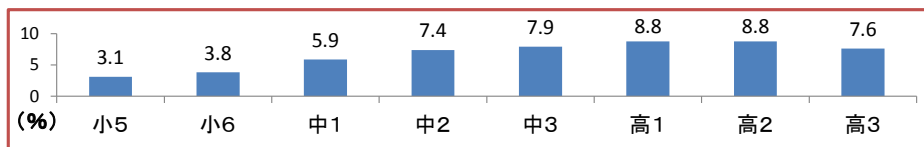


(平成26年5月実施 県内小5～高3 抽出調査)

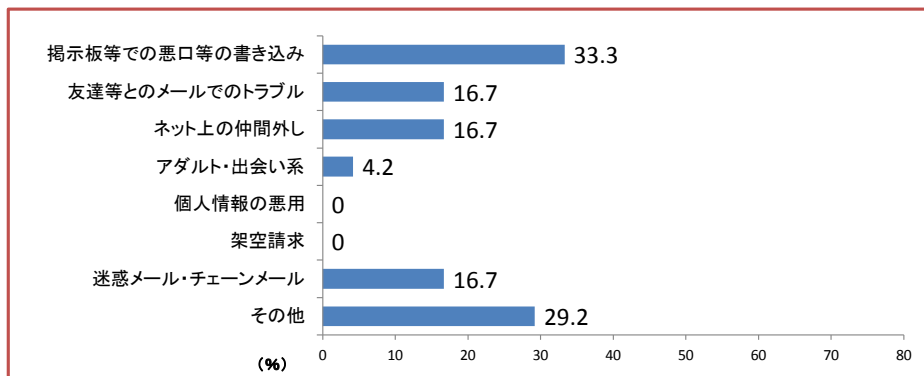
家庭のルール状況 山口県調査

児童生徒のインターネット利用実態調査 山口県

ネットで嫌な思いをしたことがある (児童生徒回答)



(1) 小学生 (複数回答)



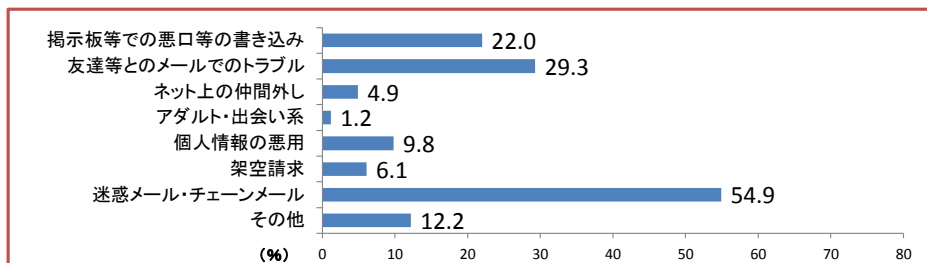
(平成26年5月実施 県内小5～高3 抽出調査)

ネットトラブル 小学生

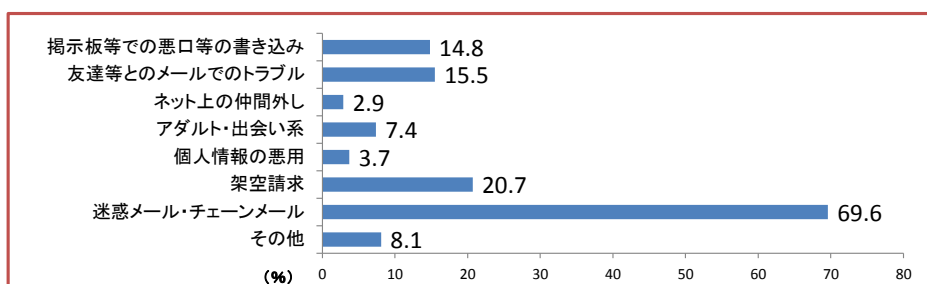
児童生徒のインターネット利用実態調査 山口県

ネットで嫌な思いをしたことがある (児童生徒回答)

(2) 中学生 (複数回答)



(3) 高校生 (複数回答)



(平成26年5月実施 県内小5～高3 抽出調査)

ネットトラブル 中高校生

インターネットの利用状況等とその課題

スマートフォン等、インターネットに接続可能な端末の急速普及

無料通話アプリやSNS、ネットゲームの利用

- ・ SNS等での誹謗中傷や・仲間はずし等のネットいじめ
- ・ 出会い系サイトやフィッシング詐欺など様々なネット犯罪被害
- ・ 過度な使用による生活習慣の乱れやネット依存

インターネットの利用状況と課題

インターネットを活用した効果的な教育活動

教科等の学習目標を達成するために、
児童生徒のICTの効果的活用の推進

児童生徒によるICT活用

基礎的・基本的
な知識・技能の
習得

学習用ソフト等を活用し、
繰り返し学習や個別学習
による知識の定着や技能
の習熟を図る。

思考力・判断力・
表現力の伸長

インターネット等で情報を
収集・選択し、目的に応じ
て活用する。

主体的に学習に
取り組む態度の
育成

授業で習ったことについて
インターネット等でもっと
詳しく調べるなど、知的好
奇心や探求心を高める。

山口県教育の情報化推進指針 H25.3

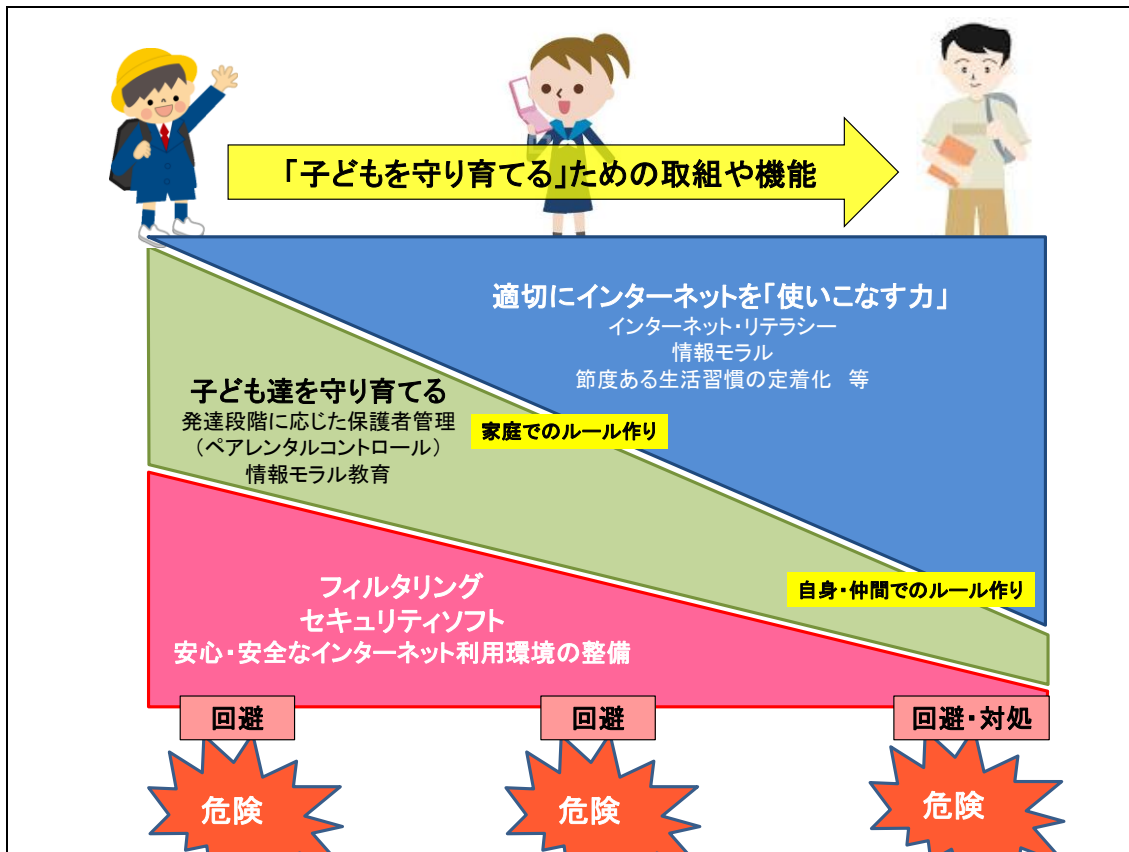
インターネットを活用した教育活動



成長過程におけるネットの危険を回避・対処する力



成長課程におけるネットの危険



「子どもを守り育てる」家庭・学校・関係機関の支援や対策

インターネット利用の良い面を生かしつつ、弊害を極力減らす支援の必要性



利用対策会議提言の3つの視点と協働の輪

■家庭、地域における啓発活動等の推進

- ・ 家庭におけるルールづくりや継続した見守り
- ・ フィルタリングやセキュリティソフトの活用
- ・ 各市町において、地域の実態を踏まえた啓発活動や地域ぐるみの取組の推進
- ・ 児童生徒の豊かなコミュニケーション力を育むため、地域の大人とふれあう行事の参加や多様な体験活動の推進

家庭・地域の取組

■学校における情報モラル教育の推進

- ・児童生徒の心身の成長過程に即した情報モラル教育を関係機関と連携し、系統的に推進
- ・情報モラルの向上等について、児童生徒が自分たちの問題として捉え、児童生徒会等を中心とした児童生徒の主体的活動の推進

学校の取組

■関係機関・団体の取組強化

- ・児童生徒のインターネット利用に関わる問題が発生した場合等における相談窓口について、学校、家庭、地域への周知を徹底
- ・児童生徒が、安心・安全にインターネットを利用できるよう、関係する機関・団体は平素から連携し、協働した取組を推進

関係機関・団体の取組

ネット安心・安全フォーラム（平成26年度）

■山口（11/1）岩国（11/6）下関（11/18）で開催

- ・ 基調講演 児童生徒の安心・安全なインターネット利用～学校と保護者との連携～
- ・ 事例発表（生徒の主体的な活動）
- ・ 通信企業の啓発ブース



関係機関と連携した、地域における啓発活動

事例発表①【山口市立大殿中学校の取組】

～LINE株式会社による授業～

「楽しいコミュニケーションを考えよう」

- ・ 自分と相手との感じ方のちがいに気づく
- ・ ネットの特性を理解し、自分と相手とのちがいにより、誤解が生じやすいことに気づく
- ・ 自分の考えや気持ちを上手に相手に伝える方法について考える

関係機関と連携した情報モラル教育（山口市立大殿中学校）

「楽しいコミュニケーションについて考えよう」

友達に言われて「嫌だな」と思うのはどんなことばですか

- 1 まじめだね
- 2 おとなしいね
- 3 おもしろいね
- 4 個性的だね
- 5 マイペースだね

なんだかバカにされている気がする

いい意味にも悪い意味にもとれる

そんなことないのに言われるのはいや



関係機関と連携した情報モラル教育（山口市立大殿中学校）

事例発表②【岩国市立川下中学校の取組】

■ 生徒総会で話し合った「学校生活しぐさ」

川下中学校

「学校生活しぐさ」

- ・学習
- ・掃除
- ・給食
- ・部活動
- ・情報

→ ポスター制作
学級展示



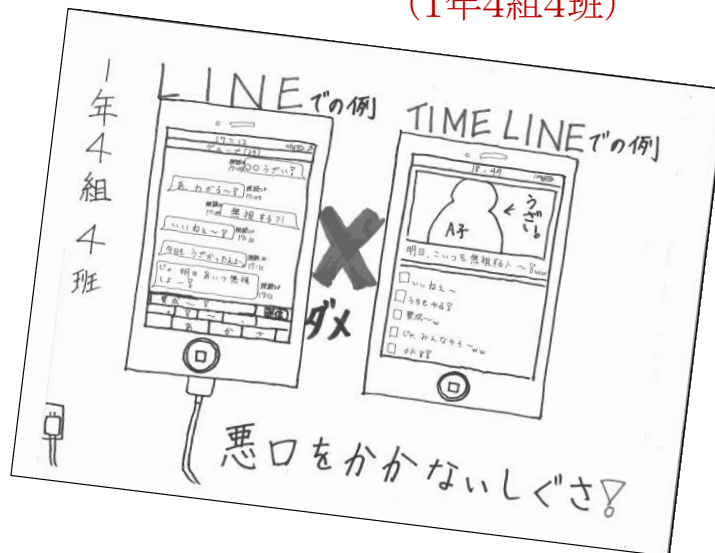
生徒の主体的活動（岩国市立川下中学校）

山口県の取組

学校における情報モラル教育

川下中学校
「学校生活しぐさ」

悪口を書かないしぐさ
(1年4組4班)



生徒の主体的活動 (岩国市立川下中学校)

山口県の取組

家庭、地域における啓発活動

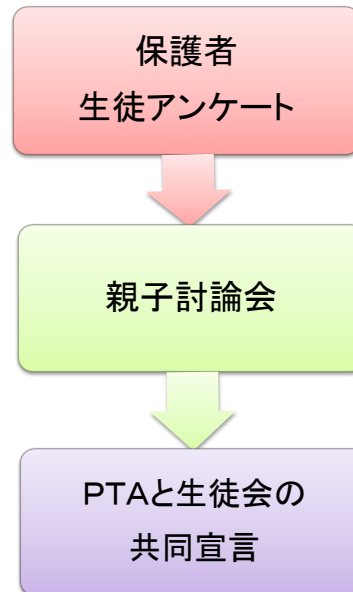
関係機関・団体の取組

「生徒・保護者情報モラル研修会」 学校における情報モラル教育
「情報モラル親子討論会」 (山口高校 平成27年5月)



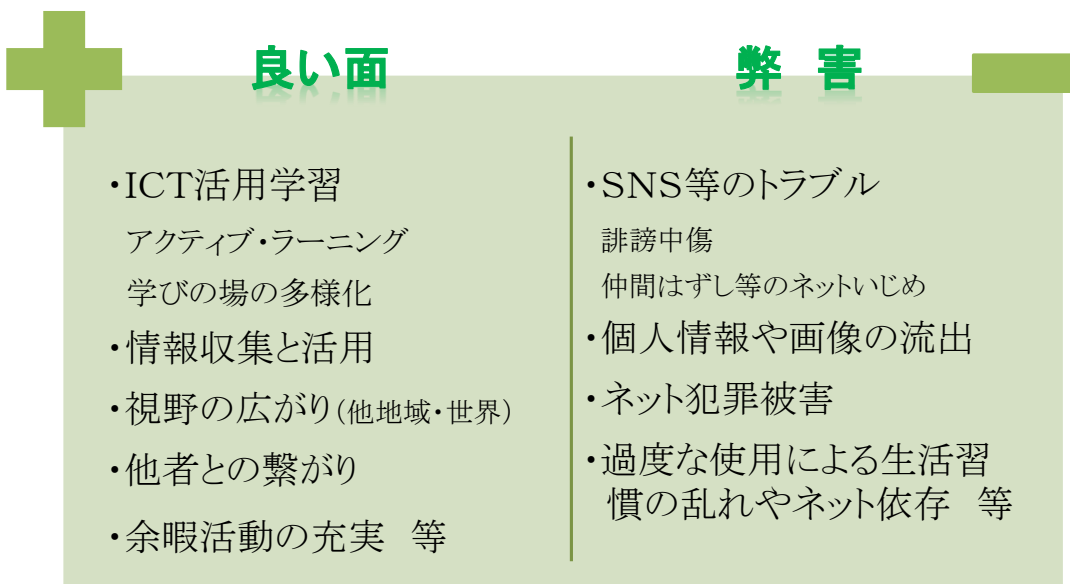
生徒、保護者、関係機関の協働した取組 (山口高等学校)

「情報モラル親子討論会」 (山口高校 平成27年5月)



生徒、保護者の協働した取組 (山口高等学校)

インターネット利用の良い面を生かしつつ、弊害を極力減らす支援の必要性



インターネットの良い面と弊害の整理

児童生徒のインターネットの適切な利用 に向けて、

- 子ども達の適切にインターネットを「使いこなす力」を育成するために
- インターネットの弊害から子ども達を守る、学校、家庭、地域、関係機関等の取組強化のために